

豊川、住吉および沼ノ端の各証明取扱所は土・日曜日 も業務を行います

【詳細】 住民課 ☎32-6294

これまで土・日曜日に業務を行っていた駅前証明取扱所に加え、豊川、住吉および沼ノ端の各証明取扱所についても土・日曜日に業務を行います。また、すべての証明取扱所の取扱時間が変わります

実施時期 ▶▶▶▶ 2月1日(日)から

取扱時間 ▶▶▶▶ 9時～17時 (平日、土・日曜日ともに)

取 扱 業 務

月曜日～金曜日	土曜日、日曜日
<ul style="list-style-type: none"> ■ 戸籍全部事項・個人事項証明、住民票の写しなどの証明書の発行 ■ 印鑑登録証明書の発行 (印鑑登録は証明取扱所ではできません) ■ 課税証明書と納税証明書などの発行 ■ 高齢者優待乗車証の発行 ■ 市内路線バスの高齢者フリーパスの申し込み 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 住民票の写しなどの証明書の発行 (戸籍に関する証明は発行できません) ■ 印鑑登録証明書の発行 (印鑑登録は証明取扱所ではできません) ■ 課税証明書の予約分発行* ■ 高齢者優待乗車証の発行 ■ 市内路線バスの高齢者フリーパスの申し込み

*交付を受けたい日の直前の開庁日に電話予約いただくと、土曜日または日曜日に最寄りの証明取扱所で受け取ることが出来ます 詳細は税制課 ☎32-6266

児童センター・放課後児童クラブの臨時職員の登録者募集

児童厚生員および専任指導員が休みのときに代替勤務を依頼する臨時職員の登録者を募集します
対象 保育士および幼稚園、小・中学校、高校教諭のいずれかの資格を有する、ま

たは2年以上児童福祉事業に従事した経験のある方
勤務時間 月々土曜日の8時～18時の間で依頼した日および時間
時給 830円(通勤費別)
申し込み・詳細 2月16日(月)から 青少年課で配布する申込書を直接 青少年課 ☎(32)6759

市民文化芸術振興助成事業の募集

平成27年度に市内で文化芸術活動を行う市民、団体に事業の助成を行います(企業は対象外)

対象事業 広く市民を対象にして催される文化芸術の振興に寄与すると認められる
● 自主的な創作発表や鑑賞(音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など) ● 講演会、研究会の開催

対象外 ● 申請者の年間活動運営 ● 営利、宗教、政治活動が目的 ● 暴力団の利益になると認められる ● 特定の会員に限定 ● 個人的な出版 ● 市または教育委員会からほかの補助金または会場使用料の免除を受ける ● 学校、事業所内団体の部活動、サークル活動など ● けいこ、習いごとの発表会など

助成額 対象経費の50%以内(上限は50万円)、対象経費は収入金額を控除した額

申し込み・詳細 2月2日(月)～27日(金)に生涯学習課で配布の申込用紙を直接(HPからダウンロード可) 生涯学習課 ☎(32)6752

市民自治推進会議委員の募集

自治基本条例の運用の状況を市民の立場から見守り、市民自治によるまちづくりを推進するため、委員を募集します

募集人数 3人

応募資格 18歳以上の方(市内に通勤・通学している方を含む) ※高校生、市議会議員、常勤市職員を除く

報酬 会議1回につき6千100円
任期 4月1日～平成29年3月31日

市長コラム

「まちの未来(あす)のために」

苦小牧市長 若倉博文

1月11日に「New Generation(あす)未来(あす)を切り開く」をテーマに開催された成人式に出席し、参加した千222人の新成人たちに向け、お祝いと激励の言葉を贈りました。

今年の試みとして、新成人たちが企画してくれたのが、大人としての自覚を養うことを目的とした擬似選挙「苦小牧欲しいモノ選挙」。その中で新成人たちが選んだ、このまちに欲しいモノは「レジャー施設」でした。単に娯楽の場が欲しいという理由だけではなく、若い世代の立場から、このまちの将来を思い、まちの活気と人口減少を危惧しての提言であると受け止めたところです。

活気みなぎるふくしのまちの実現に向け、27年度は、3期目初のフルスケール予算で市政に臨みます。このまちですでに始まりつつある、少子高齢化時代に備え、彼らのような次の世代のためにも、今から出来ることをしっかりと取り組んでいく必要があります。

新成人たちが晴れの門出に際し描いた、このまちの未来(あす)の姿を受け止め、

彼らがこのまちで働き、家庭を築き、安心して住み続けられるように、20年先を見据えたまちづくりを職員、市民と一緒に一丸となって実践していく決意を新たにしました。

